入学前プログラム数学添削問題の準備 2回目

2 2次方程式

平方根 正の数 a にたいして, 2 乗すると a になる <u>正の数</u> を \sqrt{a} と表わしました . ($\sqrt{\cdot}$ は根号という記号.)

例 $\sqrt{25} = 5$, $\sqrt{0.01} = 0.1$, $\sqrt{3} = 1.7320508 \cdots$.

0 については $\sqrt{0}=0$ とします.

a>0 のとき $x^2=a$ をみたす x の値は \sqrt{a} , $-\sqrt{a}$ の 2 つがあり, これらを a の平方根 とよんで $\pm\sqrt{a}$ と表わします .

2次方程式の解き方

- (I) 平方根をつかって解けるとき
- i) $x^2 = 9$ の解は $\sqrt{9} = 3$ より ± 3 .

ii)
$$2x^2 = 1$$
 は $x^2 = \frac{1}{2}$ として解は $\pm \sqrt{\frac{1}{2}} = \pm \frac{\sqrt{2}}{2}$.

- iii) $(x+1)^2=3$ は両辺の平方根を取り $x+1=\pm\sqrt{3}, 1$ を移項して $x=-1\pm\sqrt{3}$ が解.
- (II) 因数分解がつかえるとき

カケ算の結果 AB=0 となるのは A=0 か B=0 のときです.2 次式が (x-a)(x-b) と因数分解できれば (x-a)(x-b)=0 となるのは x-a=0 または x-b=0 のときですから x=a,b が解になります.

因数分解には乗法の展開の公式を逆の向きに利用します.

1.
$$x^2 + (a+b)x + ab = (x+a)(x+b)$$

2.
$$x^2 - (a+b)x + ab = (x-a)(x-b)$$

3.
$$x^2 + 2ax + a^2 = (x+a)^2$$

4.
$$x^2 - 2ax + a^2 = (x - a)^2$$

5.
$$x^2 - a^2 = (x - a)(x + a)$$

(III) 因数分解が難しそうなとき

解の公式をつかいます.公式を導くときに行なう変形 (平方完成) は 2 次式の取り扱いの基本です.復習しておきましょう.

$$1)$$
 $ax^2 + bx + c = 0$ $(a \neq 0)$ の両辺を a で割り左辺第 3 項を移項 $x^2 + \frac{b}{a}x = -\frac{c}{a}$ (*)

$$(2)$$
 展開 $(x+p)^2=x^2+2px+p^2$ を使いたいので $p=\frac{b}{2a}$ として $(*)$ の両辺に $p^2=\left(\frac{b}{2a}\right)^2$ を加えると

$$x^{2} + 2 \cdot \frac{b}{2a}x + \left(\frac{b}{2a}\right)^{2} = -\frac{c}{a} + \left(\frac{b}{2a}\right)^{2}$$

因数分解と右辺の通分で $\left(x+\frac{b}{2a}\right)^2=\frac{b^2-4ac}{4a^2}$, 平方根をとり $\frac{b}{2a}$ を移項して次の解の公式がえられます .

$$2$$
次方程式の解の公式 $x = \frac{-b \pm \sqrt{b^2 - 4ac}}{2a}$

解の判別 右辺根号内の式 b^2-4ac を解の判別式といいます.

- i) $b^2-4ac<0$ のとき $ax^2+bx+c=0$ をみたす実数の解はありません . (2 乗して負に なる実数はないので.)
- ii) $b^2 4ac > 0$ なら相異なる 2 実数が解.
- iii) $b^2 4ac = 0$ なら $-\frac{b}{2a}$ のみが解 (重解) .

例題 k を定数とするとき, x の 2 次方程式 $x^2 + 2(k+1)x + k^2 + 2 = 0$ の実数解の個数を 調べなさい.

(解) 判別式は

$${2(k+1)}^2 - 4(k^2+2) = 4(k^2+2k+1) - 4(k^2+2) = 4(2k-1)$$
.

したがって

$$k>rac{1}{2}$$
 のとき 2 個 $,\quad k=rac{1}{2}$ のとき 1 個 $,\quad k<rac{1}{2}$ のとき 0 個 $.$

例題 次の2次方程式を解きなさい.(実数解がなければ「解なし」としなさい.)

$$(1) \quad x^2 - 2x - 3 = 0$$

(1)
$$x^2 - 2x - 3 = 0$$
 (2) $x^2 + 2x - 9 = 0$ (3) $2x^2 + 2x + 3 = 0$

$$(3) \quad 2x^2 + 2x + 3 = 0$$

- (解) (1) 左辺を因数分解して (x-3)(x+1)=0 となるので解は x=-1, 3.
 - (2) 左辺を平方完成させると $x^2+2x+1-1-9=(x+1)^2-10$, 方程式は $(x+1)^2 = 10$ となり $x+1 = \pm \sqrt{10}$, 解は $x = -1 \pm \sqrt{10}$
 - (3) 判別式 (b^2-4ac) は $2^2-4\cdot 2\cdot 3=-20$ と負になり実数解はなし.解なし.

数学添削問題 第2回

氏名:_____

高校名:_____

入学予定学科:

1 次の2次方程式を因数分解により解きなさい.

$$(1) x^2 - 13x + 36 = 0$$

(1)
$$x^2 - 13x + 36 = 0$$
 (2) $x^2 + 2x - 48 = 0$

(3)
$$2x^2 + 5x + 2 = 0$$
 (4) $6x^2 + x - 15 = 0$

$$(4) 6x^2 + x - 15 = 0$$

2 次の 2 次方程式を $(x+p)^2=k$ の形にして解きなさい.

(1)
$$x^2 + 4x - 3 = 0$$
 (2) $x^2 - 6x + 1 = 0$

$$(2) x^2 - 6x + 1 = 0$$

$$(3) 2x^2 + 3x + 1 = 0$$

(3)
$$2x^2 + 3x + 1 = 0$$
 (4) $x^2 + 5x + 2 = 0$

- ③ 次の2次方程式を解きなさい.

 - (1) $6x^2 + x 1 = 0$ (2) $\frac{3}{4}x^2 9x + 6 = 0$

 - (3) $3x^2 3\sqrt{3}x + 2 = 0$ (4) $100x^2 25x + 1 = 0$

 4×0 2 次方程式 $2x^2 - 4x + a = 0$ が $x = 1 + \sqrt{3}$ を解にもつとき, a の値ともう 1 つの 解を求めなさい.

5 a を正の整数とするとき, 2 次方程式 $x^2 - 8x + a + 1 = 0$ の解がすべて整数になるよ うな a の値を求めなさい.

数学問題第2回アンケート(必要事項を記入し、ご回答下さい。)

		氏	名:				
		自宅住	所:				
		高校	名:				
(1) 今回の問題で感じた難易度を聞かせてください.							
問1	1. 難しい	2. やや難しい	3.標準	4.易しい	5.とても易しい		
問2	1. 難しい	2. やや難しい	3.標準	4.易しい	5.とても易しい		
問3	1. 難しい	2. やや難しい	3.標準	4.易しい	5.とても易しい		
問4	1. 難しい	2. やや難しい	3.標準	4.易しい	5.とても易しい		
問 5	1. 難しい	2. やや難しい	3.標準	4.易しい	5.とても易しい		
•	,	ご覧になりましたか ことができた		った			
3	. 2 の場合の理	由()				
(3	3) 問題を解く上	こでビデオは					
1.	参考になった	2.普通 3	.参考になら	なかった			

裏面に続きます。

(4)	今回の添削問題に関す	する質問を以下にお書きください.	
(5)	今回の添削問題に関す	する感想を以下にお書きください。	•

★アンケートにご協力頂きありがとうございました。